

2005 . 8 . 22

雨水モニターワークショップ（意見交換会）報告

大阪府環境保全課
関西雨水市民の会

日 時 : 2005 年 8 月 20 日 (土) 13 : 00 ~ 17 : 00
場 所 : INAX ショールーム 8 階
参加者 : 雨水モニター 11 グループ計 17 人
大阪府 柳川、足立
交野市 大湾
高槻市 藤井
枚方市 濱上
京都雨水の会 上田
関西雨水市民の会 水野、久保、寒川、大西、長瀬、豊、二上
嶺井、山本、須田、四宮、斉藤、津田
欠席者 : 雨水モニター グループ 、 、 、 、

内 容 :

- 1 . あいさつ : 大阪府 柳川
- 2 . 雨水モニター各グループよりモニター現況報告
- 3 . モニター結果報告のお願い : 大阪府 足立
雨水の水質検査
- 4 . 今後の環境学習セミナーに関して : 関西雨水 久保
年内に各グループで環境学習セミナー開催して下さい
関西雨水の担当者と協議の上 9 月中に計画案をまとめて下さい
- 5 . 雨水東京国際会議、愛知万博「地球を救う雨水利用」: 関西雨水 久保
第 10 回水シンポジウム in おおさか 参加報告
- 6 . メーリングリストにてモニター相互の情報交換 : 関西雨水 久保、山本
関西雨水市民の会ホームページに専用掲示板開設済み
メーリングリストの申込みをして下さい (1 週間程度で)
- 7 . ワークショップ感想 : 京都雨水の会 上田代表
- 8 . あいさつ : 関西雨水 水野会長

会場展示 : レインボウ・雨水・緑化・透水性舗装・防災関連パネル
レインスティック
雨水君の冒険・環境すごろく (島津製作所製)
透水性植木鉢

環境学習セミナーの活用していただくことは可能
雨水モニター各グループより現況報告など詳細内容

- グループ : 大阪女学院高等学校
打ち水に使用。
- グループ : 平野高等学校
7月打ち水4回、温度が1 下がる。花壇水やりに使用。
学校の環境に対する取組を説明
- グループ : 北丘小学校
校長先生が乗り気。
今までは雨が降れば学校行事が流れる為に迷惑な存在であったが
今では**雨の降る日を心待ちにしている。**
打ち水6回 16:30~、測定高さ150mmが正規の高さ。
**雨水取水口を透明にし、雨を取り込む状況を子供たちに見せよう
とした。**
- グループ : 摂津高等学校
タンク設置工程説明
水撒き面積が多く、水中ポンプを購入した。
打ち水で0.5 の効果。
雨水をフィルター無しでタンクに入れているのでタンク内に砂が
多く溜まっている。
- グループ : たかつき環境市民会議
パワーポイントで全体説明、打ち水5回 0.5~1 の効果
雨水を「あまみず」と呼ぼうとしている。
今後はモニターの方々も全員が活用する雨水を天の恵みの雨
「あまみず」と呼んでいただきたい(関西雨水 久保)。
測定手順書、手作り雨量計、気温測定と独自の考案で進行中。
タンク自体が西日で暑くなる為、**スダレをタンクに巻いている。**
- グループ : ひらかた環境ネットワーク
パワーポイントで全体説明、鍵屋資料館の説明(雨水タンク含む)。
打ち水月2回、1リットル/m²を目安。
- グループ : ひかりの子幼稚園
初期雨水カットを設置、いろいろなゴミが溜まるのに驚き。
通常に水洗い場にタンクを設置。
- グループ : 法面の芝桜の散水に雨水を使用。
(子供に芝桜を背景に写真を取らせてあげたい気持ちでの行動)

今後学校に理科系のクラブ設置が希望。

グループ : 打ち水 1 の効果

タンク内の状況確認ができない、水位計がない。

今後既設浄化槽の活用を視野。

雨が降っていないのに雨水がたまる、打ち水をしてあまり減ら不思議な減少がある（追求要）。

近隣に雨水活用のアピールをラミネート看板で行うつもり。

グループ : パワーポイントで全体説明

雨水でメダカを飼っている。

水位計を設置し、水位計に水量の目盛りを実測して記入。

会員が交互で打ち水、いろいろな視点で見聞がある。

雨水シールを考案、タンク設置宅に貼る予定、変色がポイント。

グループ : 下島雨水利用

独自考案のタオルフィルターの紹介（奥様製作）

フィルターの清掃で大気が相当汚れていることが実感できる。

タンク自体が地震発生でも倒れない対応をしている。

月により変動があるも水道代金が安くなっている

夏場にタンク内の温度が上昇、この対策が重要。

大阪府評価 : 各グループの活発な活動に感動。

雨を楽しむ文化を広げていただきたい。

京都雨水の会 上田 : 活発な活動に敬意を表したい。

京都で雨水タンクの助成制度が始まるとの情報。

京都市小学校の雨水タンク活用状況調査中。

関西雨水 水野 : 各グループの活発な活動に感激している。

欠席5グループの方々に各グループの活動状況を肌で感じていただきましたかった。

雨水タンクは雨水を形にしている。

雨水タンクの雨水は限られた量、これを使うことで雨水は貴重、無駄に使うともったいないと、児童は水道の水栓は閉めずとも雨水の水栓は必ず閉める。環境教育としていい姿である。

流せば洪水、溜めれば資源の雨水。

節水が重要ポイントである。

関西雨水 久保 : 環境学習セミナー頑張りましょう。

